

# 平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 高知県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	あき総合病院	2
-	幡多けんみん病院	3
土佐市	土佐市民病院	4
四万十市	市民病院	5
本山町	嶺北中央病院	6
いの町	いの町立国民健康保険仁淀病院	7
佐川町	高北国保病院	8
梶原町	国保梶原病院	9
大月町	国保大月病院	10
高知県・高知市病院企業 団	高知医療センター	11

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	高知県
	市町村・組合名	
	病院名	あき総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,625 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	175	85.4	81.3	50.8
療養	-	-	-	-
結核	5	4.7	16.4	1.7
精神	90	88.2	88.5	87.9
感染症	-	-	-	-
計	270	84.8	82.5	56.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.9	17.5	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	728,276	
決算規模(千円)	444,314,897	
標準財政規模(千円)	275,393,883	
財政力指数	0.24472	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.8
	将来負担比率(%)	154.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,642,215			
1 経常収益	5,583,065			
(1) 医業収益	4,065,306			
入院収益	2,647,822			
外来収益	1,178,556			
診療収入計	3,826,378			
その他医業収益	238,928			
(うち他会計負担金)	157,876			
(2) 医業外収益	1,517,759			
(うち国・都道府県補助金)	12,906			
(うち他会計補助・負担金)	1,055,797			
(うち長期前受金戻入)	394,568			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	59,150			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,558,898			
2 経常費用	5,520,679			
(1) 医業費用	5,063,239			
職員給与費	2,590,509	63.7	54.5	57.6
材料費	770,026	18.9	24.1	20.9
(うち薬品費)	427,433	10.5	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	342,573	8.4	11.0	9.8
減価償却費	631,109	15.5	9.0	9.3
経費	1,052,002	25.9	23.3	27.2
(うち委託料)	680,087	16.7	10.8	11.2
研究研修費	18,235			
資産減耗費	1,358			
(2) 医業外費用	457,440			
(うち支払利息)	126,859	3.1	1.9	2.1
(3) 特別損失	38,219			
損益				
経常損益	62,386			
純損益	83,317			
累積欠損金	8,316,461			
経常収支比率	101.1		98.7	96.6
医業収支比率	80.3		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	21.7		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	29.9		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	21.5		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	79.1		86.8	83.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	27,625,204
1 固定資産	22,009,921
(1) 有形固定資産	21,161,186
(2) 無形固定資産	10,699
(3) 投資その他の資産	838,036
2 流動資産	5,615,283
(1) 現金及び預金	3,648,952
(2) 未収金及び未収収益	1,800,619
(3) 貸倒引当金( )	3,353
(4) 貯蔵品	169,065
3 繰延資産	-
負債合計	28,928,962
1 固定負債	22,851,898
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,836,936
(2) その他の企業債	271,300
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,898,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,845,662
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,982,290
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,657,089
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	348,859
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	910,369
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,094,774
(1) 長期前受金	9,843,470
(2) 長期前受金収益化累計額( )	6,748,696
資本合計	-1,303,758
1 資本金	9,073,996
2 剰余金	-10,377,754
(1) 資本金剰余金	903,226
(2) 利益剰余金	-11,280,980
負債・資本合計	27,625,204
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	1,303,758
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.2
修正医業収支金額(千円)	3,907,430

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,175,280	1,213,673
資本勘定繰入	467,960	474,054
計	1,643,240	1,687,727

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	108.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(27年度)</b>				都道府県名	高知県
				市町村・組合名	
				病院名	幡多けんみん病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	25,836 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災輪		
診療科数	18	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	324	71.0	74.2	73.9
療養	-	-	-	-
結核	28	3.6	3.6	4.0
精神	-	-	-	-
感染症	3	-	-	-
計	355	65.0	68.0	67.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.7	13.0	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	728,276	
決算規模(千円)	444,314,897	
標準財政規模(千円)	275,393,883	
財政力指数	0.24472	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.8
	将来負担比率(%)	154.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.7
修正医業収支金額(千円)	6,246,907

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,339,517			
1 経常収益	8,120,344			
(1) 医業収益	6,369,550			
入院収益	4,400,915			
外来収益	1,678,308			
診療収入計	6,079,223			
その他医業収益	290,327			
(うち他会計負担金)	122,643			
(2) 医業外収益	1,750,794			
(うち国・都道府県補助金)	21,052			
(うち他会計補助・負担金)	1,226,972			
(うち長期前受金戻入)	437,246			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	219,173			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,760,307			
2 経常費用	7,929,132			
(1) 医業費用	7,125,280			
職員給与費	3,637,634	57.1	54.5	55.3
材料費	1,370,587	21.5	24.1	24.2
(うち薬品費)	677,186	10.6	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	693,208	10.9	11.0	11.5
減価償却費	579,451	9.1	9.0	8.8
経費	1,423,873	22.4	23.3	21.7
(うち委託料)	914,716	14.4	10.8	10.3
研究研修費	37,625			
資産減耗費	76,110			
(2) 医業外費用	803,852			
(うち支払利息)	196,303	3.1	1.9	2.1
(3) 特別損失	831,175			
損益				
経常損益	191,212			
純損益	-420,790			
累積欠損金	2,964,519			
経常収支比率	102.4		98.7	97.6
医業収支比率	89.4		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	21.2		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	16.2		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	85.4		86.8	86.9

備考:  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	27,625,204
1 固定資産	22,009,921
(1) 有形固定資産	21,161,186
(2) 無形固定資産	10,699
(3) 投資その他の資産	838,036
2 流動資産	5,615,283
(1) 現金及び預金	3,648,952
(2) 未収金及び未収収益	1,800,619
(3) 貸倒引当金( )	3,353
(4) 貯蔵品	169,065
3 繰延資産	-
負債合計	28,928,962
1 固定負債	22,851,898
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,836,936
(2) その他の企業債	271,300
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,898,000
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,845,662
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,982,290
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,657,089
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	348,859
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	910,369
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,094,774
(1) 長期前受金	9,843,470
(2) 長期前受金収益化累計額( )	6,748,696
資本合計	-1,303,758
1 資本金	9,073,996
2 剰余金	-10,377,754
(1) 資本金剰余金	903,226
(2) 利益剰余金	-11,280,980
負債・資本合計	27,625,204
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	1,303,758
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,284,075	1,349,615
資本勘定繰入	639,602	640,050
計	1,923,677	1,989,665

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	108.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	高知県
	市町村・組合名	土佐市
	病院名	土佐市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,146 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災
診療科数	25	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	150	77.3	81.2	81.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	77.3	81.2	81.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	17.3	19.8

設立団体の状況		
人口(人)	27,038	
決算規模(千円)	14,404,855	
標準財政規模(千円)	7,466,761	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	20.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	100.0
修正医業収支金額(千円)	2,705,209

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,999,313			
1 経常収益	2,999,313			
(1) 医業収益	2,832,723			
入院収益	1,578,464			
外来収益	1,039,409			
診療収入計	2,617,873			
その他医業収益	214,850			
(うち他会計負担金)	127,514			
(2) 医業外収益	166,590			
(うち国・都道府県補助金)	10,671			
(うち他会計補助・負担金)	36,579			
(うち長期前受金戻入)	94,781			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,783,833			
2 経常費用	2,783,833			
(1) 医業費用	2,704,601			
職員給与費	1,536,642	54.2	54.5	58.9
材料費	394,514	13.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	207,964	7.3	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	186,550	6.6	11.0	7.4
減価償却費	184,206	6.5	9.0	9.6
経費	558,409	19.7	23.3	30.8
(うち委託料)	214,596	7.6	10.8	12.1
研究研修費	4,980			
資産減耗費	25,850			
(2) 医業外費用	79,232			
(うち支払利息)	63,637	2.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	215,480			
純損益	215,480			
累積欠損金	930,446			
経常収支比率	107.7		98.7	98.1
医業収支比率	104.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	5.5		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	5.8		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	5.5		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	101.8		86.8	83.3

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,881,849
1 固定資産	4,393,659
(1) 有形固定資産	4,392,998
(2) 無形固定資産	661
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,488,190
(1) 現金及び預金	1,834,126
(2) 未収金及び未収収益	629,789
(3) 貸倒引当金( )	360
(4) 貯蔵品	23,635
3 繰延資産	-
負債合計	4,837,668
1 固定負債	4,128,136
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,227,438
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	900,698
(7) リース債務	-
2 流動負債	698,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	160,949
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	92,570
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	444,392
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	10,621
(1) 長期前受金	229,712
(2) 長期前受金収益化累計額( )	219,091
資本合計	2,044,181
1 資本金	2,970,723
2 剰余金	-926,542
(1) 資本剰余金	3,904
(2) 利益剰余金	-930,446
負債・資本合計	6,881,849
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	164,093	164,093
資本勘定繰入	93,272	93,272
計	257,365	257,365

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	高知県
				市町村・組合名	四万十市
				病院名	市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,392 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	輪		
診療科数	5	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	99	78.5	74.6	84.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	78.5	74.6	84.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.6	19.2	22.1

設立団体の状況		
人口(人)	34,313	
決算規模(千円)	22,111,127	
標準財政規模(千円)	12,433,971	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	88.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	134.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.4
修正医業収支金額(千円)	1,709,815

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,891,113			
1 経常収益	1,890,084			
(1) 医業収益	1,709,815			
入院収益	934,546			
外来収益	723,554			
診療収入計	1,658,100			
その他医業収益	51,715			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	180,269			
(うち国・都道府県補助金)	947			
(うち他会計補助・負担金)	98,195			
(うち長期前受金戻入)	74,703			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,029			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,947,586			
2 経常費用	1,945,814			
(1) 医業費用	1,870,374			
職員給与費	1,032,212	60.4	54.5	66.5
材料費	344,117	20.1	24.1	18.1
(うち薬品費)	211,880	12.4	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	112,525	6.6	11.0	5.6
減価償却費	151,035	8.8	9.0	11.3
経費	338,576	19.8	23.3	30.5
(うち委託料)	139,122	8.1	10.8	11.7
研究研修費	2,751			
資産減耗費	1,683			
(2) 医業外費用	75,440			
(うち支払利息)	27,641	1.6	1.9	2.4
(3) 特別損失	1,772			
損益				
経常損益	-55,730			
純損益	-56,473			
累積欠損金	2,516,902			
経常収支比率	97.1		98.7	97.7
医業収支比率	91.4		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	5.2		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	5.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	5.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	92.1		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,362,393
1 固定資産	2,021,448
(1) 有形固定資産	2,020,813
(2) 無形固定資産	635
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	340,945
(1) 現金及び預金	42,323
(2) 未収金及び未収収益	282,565
(3) 貸倒引当金( )	31,470
(4) 貯蔵品	44,020
3 繰延資産	-
負債合計	3,415,493
1 固定負債	2,504,437
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	965,263
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	746,000
(6) 引当金	793,174
(7) リース債務	-
2 流動負債	259,119
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	76,263
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	58,069
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	10,000
(8) 未払金及び未払費用	99,447
(9) 前受金及び前受収益	1,164
3 繰延収益	651,937
(1) 長期前受金	1,183,233
(2) 長期前受金収益化累計額( )	531,296
資本合計	-1,053,100
1 資本金	1,460,195
2 剰余金	-2,513,295
(1) 資本金剰余金	3,607
(2) 利益剰余金	-2,516,902
負債・資本合計	2,362,393
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	1,053,100
資本不足額(繰延収益控除後)( )	401,163
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	82,477	98,195
資本勘定繰入	63,353	137,987
計	145,830	236,182

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	147.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	高知県
	市町村・組合名	本山町
	病院名	嶺北中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	9,235 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	59	81.1	85.4	87.4
療養	52	79.5	84.2	84.6
結核	20	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	131	68.1	71.9	72.9
平均在院日数(一般病床のみ)		20.0	20.2	25.7

設立団体の状況		
人口(人)	3,573	
決算規模(千円)	3,932,457	
標準財政規模(千円)	2,302,148	
財政力指数	0.15	
経常収支比率(%)	84.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.0
修正医業収支金額(千円)	1,270,387

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,611,020			
1 経常収益	1,611,020			
(1) 医業収益	1,309,956			
入院収益	720,521			
外来収益	445,163			
診療収入計	1,165,684			
その他医業収益	144,272			
(うち他会計負担金)	39,569			
(2) 医業外収益	301,064			
(うち国・都道府県補助金)	2,993			
(うち他会計補助・負担金)	180,308			
(うち長期前受金戻入)	75,945			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,610,965			
2 経常費用	1,610,965			
(1) 医業費用	1,495,005			
職員給与費	876,927	66.9	54.5	58.9
材料費	160,465	12.2	24.1	18.0
(うち薬品費)	107,458	8.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	46,337	3.5	11.0	7.4
減価償却費	111,805	8.5	9.0	9.6
経費	337,051	25.7	23.3	30.8
(うち委託料)	132,261	10.1	10.8	12.1
研究研修費	7,224			
資産減耗費	1,533			
(2) 医業外費用	115,960			
(うち支払利息)	44,294	3.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益	55			
経常収支比率	100.0		98.7	98.1
医業収支比率	87.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	16.8		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	86.4		86.8	83.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,689,606
1 固定資産	3,170,019
(1) 有形固定資産	3,139,117
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	30,902
2 流動資産	519,587
(1) 現金及び預金	148,394
(2) 未収金及び未収収益	355,507
(3) 貸倒引当金( )	3,064
(4) 貯蔵品	18,750
3 繰延資産	-
負債合計	3,016,963
1 固定負債	2,171,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,120,241
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	51,670
(7) リース債務	-
2 流動負債	281,080
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	162,283
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	44,770
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	70,818
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	563,972
(1) 長期前受金	857,578
(2) 長期前受金収益化累計額( )	293,606
資本合計	672,643
1 資本金	629,170
2 剰余金	43,473
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	43,473
負債・資本合計	3,689,606
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	219,877	219,877
資本勘定繰入	108,424	108,424
計	328,301	328,301

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	高知県
	市町村・組合名	いの町
	病院名	いの町立国民健康保険仁淀病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	8,101 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 災
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区 分	病床数	27年度	26年度	25年度
一 般	60	83.9	89.6	89.6
療 養	40	93.7	96.9	92.8
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	100	87.8	92.5	90.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.7	19.1	20.2

設立団体の状況		
人 口(人)	22,767	
決 算 規 模(千円)	13,791,889	
標 準 財 政 規 模(千円)	8,868,566	
財 政 力 指 数	0.34	
経 常 収 支 比 率(%)	81.2	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.1
修正医業収支金額(千円)	1,176,703

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	1,974,918			
1 経 常 収 益	1,974,918			
(1) 医 業 収 益	1,223,179			
入 院 収 益	780,679			
外 来 収 益	326,963			
診 療 収 入 計	1,107,642			
そ の 他 医 業 収 益	115,537			
(うち他会計負担金)	46,476			
(2) 医 業 外 収 益	751,739			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	218,439			
(うち長期前受金戻入)	64,022			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	2,044,676			
2 経 常 費 用	2,044,676			
(1) 医 業 費 用	1,526,476			
職 員 給 与 費	753,823	61.6	54.5	58.9
材 料 費	215,289	17.6	24.1	18.0
(うち薬品費)	89,988	7.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	118,323	9.7	11.0	7.4
減 価 償 却 費	161,941	13.2	9.0	9.6
経 費	390,860	32.0	23.3	30.8
(うち委託料)	148,921	12.2	10.8	12.1
研 究 研 修 費	4,320			
資 産 減 耗 費	243			
(2) 医 業 外 費 用	518,200			
(うち支払利息)	36,905	3.0	1.9	2.0
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	-69,758			
純 損 益	-69,758			
累 積 欠 損 金	1,008,202			
経 常 収 支 比 率	96.6		98.7	98.1
医 業 収 支 比 率	80.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.4		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	21.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	13.4		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	83.6		86.8	83.3

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	4,262,810
1 固 定 資 産	3,170,614
(1) 有 形 固 定 資 産	3,070,226
(2) 無 形 固 定 資 産	943
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	99,445
2 流 動 資 産	1,092,196
(1) 現 金 及 び 預 金	453,674
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	605,270
(3) 貸 倒 引 当 金 ( )	89
(4) 貯 蔵 品	33,341
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	2,564,735
1 固 定 負 債	1,752,843
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,581,235
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 ( 特 例 債 含 む )	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	171,608
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	256,655
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	106,593
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	73,244
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	72,576
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	555,237
(1) 長 期 前 受 金	732,240
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ( )	177,003
資 本 合 計	1,698,075
1 資 本 金	2,625,859
2 剰 余 金	-927,784
(1) 資 本 剰 余 金	45,318
(2) 利 益 剰 余 金	-973,102
負 債 ・ 資 本 合 計	4,262,810
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ( )	-
資本不足額(繰延収益控除後) ( )	-
備 考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	242,127	264,915
資 本 勘 定 繰 入	73,326	73,326
計	315,453	338,241

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額(千円)	不 良 債 務 比 率(%)
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-
25 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率(%)	82.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額(千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	高知県
	市町村・組合名	佐川町
	病院名	高北国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,215 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	91.9	95.1	92.5
療養	48	93.2	93.3	92.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	92.5	94.2	92.3
平均在院日数(一般病床のみ)		21.8	21.7	23.3

設立団体の状況		
人口(人)	13,114	
決算規模(千円)	6,577,424	
標準財政規模(千円)	4,109,478	
財政力指数	0.30	
経常収支比率(%)	90.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,756,048			
1 経常収益	1,756,037			
(1) 医業収益	1,286,754			
入院収益	787,012			
外来収益	422,546			
診療収入計	1,209,558			
その他医業収益	77,196			
(うち他会計負担金)	29,200			
(2) 医業外収益	469,283			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	166,075			
(うち長期前受金戻入)	87,538			
(うち資本費繰入収益)	57,540			
(3) 特別利益	11			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,651,501			
2 経常費用	1,651,085			
(1) 医業費用	1,447,186			
職員給与費	795,132	61.8	54.5	66.5
材料費	197,094	15.3	24.1	18.1
(うち薬品費)	96,283	7.5	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	78,564	6.1	11.0	5.6
減価償却費	197,763	15.4	9.0	11.3
経費	254,091	19.7	23.3	30.5
(うち委託料)	108,722	8.4	10.8	11.7
研究研修費	2,246			
資産減耗費	860			
(2) 医業外費用	203,899			
(うち支払利息)	43,588	3.4	1.9	2.4
(3) 特別損失	416			
損益				
経常損益	104,952			
純損益	104,547			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.4		98.7	97.7
医業収支比率	88.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.2		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	11.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	94.5		86.8	76.6

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,563,088
1 固定資産	2,860,474
(1) 有形固定資産	2,758,960
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	101,514
2 流動資産	702,614
(1) 現金及び預金	472,276
(2) 未収金及び未収収益	221,544
(3) 貸倒引当金( )	1,073
(4) 貯蔵品	8,867
3 繰延資産	-
負債合計	2,694,186
1 固定負債	1,949,961
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,917,328
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	32,633
(7) リース債務	-
2 流動負債	292,383
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	176,485
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	47,332
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	63,862
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	451,842
(1) 長期前受金	626,745
(2) 長期前受金収益化累計額( )	174,903
資本合計	868,902
1 資本金	669,710
2 剰余金	199,192
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	199,192
負債・資本合計	3,563,088
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.9
修正医業収支金額(千円)	1,257,554

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	194,661	195,275
資本勘定繰入	99,931	101,715
計	294,592	296,990

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。



<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	高知県
	市町村・組合名	梶原町
	病院名	国保梶原病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,884 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	30	66.3	70.3	71.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	66.3	70.3	71.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	17.6	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	3,608	
決算規模(千円)	5,913,782	
標準財政規模(千円)	3,146,123	
財政力指数	0.11	
経常収支比率(%)	79.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.3
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.8
修正医業収支金額(千円)	378,761

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	508,621			
1 経常収益	508,621			
(1) 医業収益	415,055			
入院収益	170,657			
外来収益	177,232			
診療収入計	347,889			
その他医業収益	67,166			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	93,566			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	72,195			
(うち長期前受金戻入)	13,634			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	525,868			
2 経常費用	525,868			
(1) 医業費用	499,765			
職員給与費	308,849	74.4	54.5	74.7
材料費	52,147	12.6	24.1	18.8
(うち薬品費)	32,780	7.9	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,238	3.7	11.0	6.4
減価償却費	37,896	9.1	9.0	12.5
経費	98,628	23.8	23.3	38.3
(うち委託料)	45,688	11.0	10.8	15.7
研究研修費	814			
資産減耗費	1,431			
(2) 医業外費用	26,103			
(うち支払利息)	14,756	3.6	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-17,247			
純損益	-17,247			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.7		98.7	96.6
医業収支比率	83.1		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	21.3		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	26.1		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	21.3		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	76.1		86.8	66.9

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,265,732
1 固定資産	691,317
(1) 有形固定資産	691,172
(2) 無形固定資産	145
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	574,415
(1) 現金及び預金	505,868
(2) 未収金及び未収収益	63,056
(3) 貸倒引当金( )	596
(4) 貯蔵品	6,087
3 繰延資産	-
負債合計	566,038
1 固定負債	379,561
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	379,561
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	85,775
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	41,626
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	17,440
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	26,604
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	100,702
(1) 長期前受金	182,424
(2) 長期前受金収益化累計額( )	81,722
資本合計	699,694
1 資本金	476,501
2 剰余金	223,193
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	223,193
負債・資本合計	1,265,732
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	108,123	108,489
資本勘定繰入	25,781	25,781
計	133,904	134,270

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (27年度)	都道府県名	高知県
	市町村・組合名	大月町
	病院名	国保大月病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,103 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 へ
診療科数	2	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	25	75.9	71.6	78.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	25	75.9	71.6	78.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	17.9	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	5,095	
決算規模(千円)	4,812,215	
標準財政規模(千円)	2,789,647	
財政力指数	0.15	
経常収支比率(%)	83.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	32.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.8
修正医業収支金額(千円)	398,785

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	520,454			
1 経常収益	520,454			
(1) 医業収益	450,352			
入院収益	173,113			
外来収益	204,375			
診療収入計	377,488			
その他医業収益	72,864			
(うち他会計負担金)	51,567			
(2) 医業外収益	70,102			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	33,350			
(うち長期前受金戻入)	7,697			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	480,121			
2 経常費用	480,121			
(1) 医業費用	470,210			
職員給与費	316,197	70.2	54.5	74.7
材料費	50,918	11.3	24.1	18.8
(うち薬品費)	23,470	5.2	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	21,633	4.8	11.0	6.4
減価償却費	19,797	4.4	9.0	12.5
経費	82,098	18.2	23.3	38.3
(うち委託料)	38,453	8.5	10.8	15.7
研究研修費	791			
資産減耗費	409			
(2) 医業外費用	9,911			
(うち支払利息)	1,819	0.4	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	40,333			
純損益	40,333			
累積欠損金	266,753			
経常収支比率	108.4		98.7	96.6
医業収支比率	95.8		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	16.3		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	18.9		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	16.3		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	90.7		86.8	66.9

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	472,698
1 固定資産	289,403
(1) 有形固定資産	289,403
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	183,295
(1) 現金及び預金	94,209
(2) 未収金及び未収収益	86,322
(3) 貸倒引当金( )	290
(4) 貯蔵品	3,054
3 繰延資産	-
負債合計	151,634
1 固定負債	70,673
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	70,673
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	41,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,955
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,100
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,847
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	39,059
(1) 長期前受金	99,247
(2) 長期前受金収益化累計額( )	60,188
資本合計	321,064
1 資本金	587,817
2 剰余金	-266,753
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-266,753
負債・資本合計	472,698
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	87,124	84,917
資本勘定繰入	3,082	5,083
計	90,206	90,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	59.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 27 年度 )</b>				都道府県名	高知県
				市町村・組合名	高知県・高知市病院企業団
				病院名	高知医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	70,257 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	42	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	588	85.5	87.0	87.2
療養	-	-	-	-
結核	20	6.7	11.7	14.0
精神	44	11.9	17.6	12.0
感染症	8	-	-	-
計	660	77.2	78.9	78.8
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	10.3	10.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.8
修正医業収支金額(千円)	18,039,316

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,132,969			
1 経常収益	22,052,079			
(1) 医業収益	18,444,863			
入院収益	14,230,183			
外来収益	3,142,920			
診療収入計	17,373,103			
その他医業収益	1,071,760			
(うち他会計負担金)	405,547			
(2) 医業外収益	3,607,216			
(うち国・都道府県補助金)	308,262			
(うち他会計補助・負担金)	1,958,614			
(うち長期前受金戻入)	951,601			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	80,890			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,191,655			
2 経常費用	21,979,428			
(1) 医業費用	20,550,013			
職員給与費	9,170,220	49.7	54.5	49.7
材料費	5,556,348	30.1	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,563,611	13.9	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,992,737	16.2	11.0	12.6
減価償却費	2,033,491	11.0	9.0	8.6
経費	3,702,472	20.1	23.3	20.4
(うち委託料)	2,347,549	12.7	10.8	11.0
研究研修費	59,397			
資産減耗費	28,085			
(2) 医業外費用	1,429,415			
(うち支払利息)	486,338	2.6	1.9	1.7
(3) 特別損失	212,227			
損益				
経常損益	72,651			
純損益	-58,686			
累積欠損金	10,199,028			
経常収支比率	100.3		98.7	100.0
医業収支比率	89.8		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	10.7		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.8		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	10.7		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	89.6		86.8	90.9

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,882,128
1 固定資産	28,648,921
(1) 有形固定資産	27,599,078
(2) 無形固定資産	385,028
(3) 投資その他の資産	664,815
2 流動資産	11,233,207
(1) 現金及び預金	4,579,586
(2) 未収金及び未収収益	4,869,226
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	60,947
3 繰延資産	-
負債合計	36,350,006
1 固定負債	28,764,414
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	25,312,015
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	152,400
(6) 引当金	3,299,999
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,409,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,559,502
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	76,200
(5) 引当金	470,095
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,216,227
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,176,311
(1) 長期前受金	4,584,845
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,408,534
資本合計	3,532,122
1 資本金	13,385,958
2 剰余金	-9,853,836
(1) 資本金剰余金	345,192
(2) 利益剰余金	-10,199,028
負債・資本合計	39,882,128
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,337,498	2,364,161
資本勘定繰入	1,418,014	1,430,514
計	3,755,512	3,794,675

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	55.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。